

山 岳 遭 難 発 生 状 況

(令和 8 年 1 月 1 日～令和 8 年10月25日)
地域部 山岳安全対策課

1 山岳遭難発生状況（暫定値）（令和 7 年数値は 1 月 1 日からの同期間数値）

区 分	発生件数	死 者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
令 和 8 年	330	52	5	155	149	361
令 和 7 年	347	48	4	166	163	381
前 年 同 期 比	-17	4	1	-11	-14	-20

2 山域別発生状況

区 分		件 数	件数比率	死 者	行方不明	負 傷 者	無事救出	遭難者計
北 ア	槍穂高	58	17.6%	9	0	31	24	64
	後立山	87	26.4%	17	2	32	52	103
	その他	38	11.5%	5	0	21	14	40
計		183	55.5%	31	2	84	90	207
中央アルプス		27	8.2%	1	0	13	15	29
南アルプス		9	2.7%	2	1	4	2	9
八ヶ岳連峰		32	9.7%	5	0	15	14	34
その他の山岳		79	23.9%	13	2	39	28	82
計		330		52	5	155	149	361

3 態様別発生状況

区 分	件 数	件数比率	死 者	行方不明	負 傷 者	無事救出	遭難者計
転・滑落	92	27.9%	25	0	71	0	96
転 倒	75	22.7%	0	0	75	0	75
病 気	27	8.2%	10	0	0	17	27
道 迷 い	30	9.1%	0	0	0	40	40
落 石	0	0.0%	0	0	0	0	0
雪 崩	3	0.9%	2	0	1	0	3
落 雷	2	0.6%	0	0	2	0	2
疲労凍死傷	47	14.2%	3	0	0	52	55
不明・他	54	16.4%	12	5	6	40	63
計	330		52	5	155	149	361

4 男女別・年齢別比率

区 分	男 性					(人) 比率	女 性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
1 9 歳以下	1	0	1	6	8	49 20.4%	0	0	1	4	5	27 22.3%	13	76 21.1%
2 0 代	2	0	6	18	26		0	0	2	5	7		33	
3 0 代	1	1	5	8	15		1	0	5	9	15		30	
4 0 代	5	0	11	12	28	78	1	0	3	3	7	38	35	116
5 0 代	6	0	26	18	50	32.5%	1	0	20	10	31	31.4%	81	32.1%
6 0 代	15	2	20	24	61	113	3	0	21	8	32	56	93	169
7 0 以上	15	2	21	14	52	47.1%	1	0	13	10	24	46.3%	76	46.8%
計	45	5	90	100	240		7	0	65	49	121		361	
比 率	66.5%						33.5%							

(※ 比率の計は、小数点の調整上、一致しない場合あり。)

先週の発生（10/19～10/25）

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
10月19日	伊藤新道	女	62	負傷	転倒	6人パーティで七倉登山口から入山し、伊藤新道を登山中、噴湯丘付近で、転倒、負傷
10月22日	下伊那郡阿南町の山林内	男	85	負傷	転倒	単独できのこ採りのため入山し、山道で転倒、行動不能
10月23日	北アルプス 鹿島槍ヶ岳	男	36	行方不明	不明	単独で鹿島槍ヶ岳へ入山し、予定時間を過ぎても下山せず、行方不明

山岳安全対策課からのアドバイス

先週県内では、3件の山岳遭難が発生し、うち2件は転倒による遭難、1件は行方不明遭難でした。県内では、ハケ岳連峰等の一部の山域を除き、山小屋は冬季小屋閉めとなり、高山帯への入山者数は減少しています。この時期は、都市部から手軽にアクセスできる低山帯や、里山への日帰り登山が人気ですが、「標高が低いから」「慣れた地元の山だから」という油断は禁物で、滑落や転倒、道迷いなどに注意が必要です。以下の点にも注意し、安全な登山を心掛けましょう。

- **登山計画書の確実な提出と共有**
家族や職場への共有、可能な限りwebや登山アプリなどで提出を。
- **低山でも必須のデジタル・アナログ対策**
電波が繋がらない場所でも、現在地がわかる「登山用地図アプリ」を起動し、家族や仲間と現在地の共有を。
- **「迷ったら、登り返す」「わかる場所まで戻る」**
異変に気がついた場合、明確な分岐等まで、元来た道を登り返しましょう。
- **秋特有のリスク（日没や冷え込み対策）**
この時期はつるべ落としに日が落ちます。15時には下山できる計画と、ヘッドライトや防寒具（ツェルト等）をザックに備えてください。